

こらぼ糸島通信

2018年

冬号

No.33

2019/3/10 日曜日

春の恒例「ボランティアフェアinあごら」

～つながる広がるボランティアの輪～

糸島市は、市民が「住んでよかった、これからも住み続けたい」と思える“市民協働のまちづくり”を目指しています。その推進には、地域活動を支えるボランティア団体の行動力は欠かせません。一人でも多くの方が、ボランティア活動に自主的に参加・参画できるよう、毎年ボランティアフェアを開催しています。

来て・見て・体験することで、糸島のボランティアについて、楽しく理解を深めることができるイベントです。

8月に開催した事前説明会では、暑い中多くの方に集まっていただくとともに、フェアへの関心の高さと浸透度が確認でき、事務局一同笑顔になりました。

市の広報やこらぼ通信で募集したフェアの実行委員には、17名の方が立候補していただき、1回目の実行委員会が10月に開催されました。委員長に加賀さとみさん、副委員長に桑本伸博さんが選出されました。楽しいフェアを作っていきましょう。

❖フェアに参加する団体を募集します❖

ミニ講座や体験・交流、ステージ発表を通して、ボランティア活動の周知や、イベントの集客、会員の募集等ができます。市民の方にお知らせするいい機会になります。

事前準備ができないからフェアには参加できないと思われた方は、ポスター掲示や、チラシの配布だけでも参加してみませんか。この場合も、参加申込書をご提出ください。連絡担当者に申込書をお送りしていますが、必要な団体はこらぼに用意しています。

ボランティア活動をしている人には浸透してきたボランティアフェアも10回目を迎えます。多くの市民の人に少しでも知っていただき、真の、春の恒例イベントとなるべく、ボランティアのすそ野を広げましょう。

11/22 参加申し込み締切 厳守



写真は第9回ボランティアフェア
のようす

- 1号 第10回糸島市NPO・ボランティアフェア
利用手引書シリーズ⑥
- 2号 選択講座予告・体験講座報告
助成金情報
新規登録団体紹介
- 3号 がんばる！団体さん紹介
センター長・こらkoramu
- 4号 イベント情報
こらぼニュース



こらぼの利用手引書シリーズ⑥

シリーズ⑤の印刷機と並んで利用頻度の高い、[こらぼ会議室]のご紹介です。団体の定例会や打ち合わせ、作業スペースとしてお使いください。

利用時間は、準備や後片付けを含めて**最長3時間**です。時間延長の際は相談に応じます。空き状況は、お電話いただくか、こらぼ糸島ホームページでも確認できます。

予約時に「利用許可申請書」の提出が必要です。申請書はこらぼ受付に用意しておりますが、こらぼ糸島ホームページからもダウンロードできます。

後日発行されます「利用許可通知書」により、予約完了となります。

もちろん、利用料は**無料**です。利用可能人数は**30人**です。

会議室内の、ホワイトボード・プロジェクター・スクリーンも使えますので、予約時にお申し出ください。

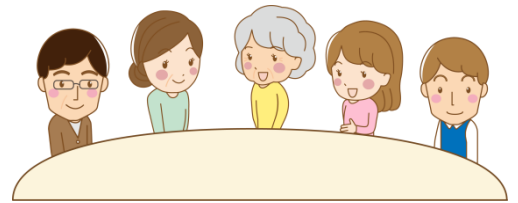
最後になりますが、退出の際は掃除をし、ゴミは持ち帰ってくださいね。

予告

糸島のスーパーボランティア 深イ話&交流会

11月10日(土) 10時~12時

場所 こらぼ糸島会議室



先輩ボランティア

平野照実さん 伊都国の森づくりの会 『助成金のいろは 体験談』
中原信恵さん 糸島市レクリエーションクラブ 『笑顔で元気アップ!』
ボランティアの先輩や、ボランティアに興味がある人達の交流会を開催します。
ボランティア活動のきっかけや、なぜ続けているか等、いろいろなことを聞いてみましょう!

報告

体験講座 ハーブとアロマの魅力

心理カウンセリングの傍ら、環境育成活動にも力を入れ、ハーブ・薬草農園を運営されている「NPO法人ハートスターション」の3人を講師に迎えました。
ハーブティを飲みながら、ハーブやアロマセラピーの活用法や効能についてのお話を聞き、好きな香りでルームスプレーを作りました。

いい香りの中、皆さんリラックスした雰囲気です。終始和やかでした。
「楽しかった」「癒された」「生活に取り入れたい」等々の感想が聞けました。
今回は、「ハーブとアロマの魅力」でしたが、体験講座は手作りの魅力と共に、ボランティア活動の楽しさややりがいを広く伝えることを目的としています。
今、学校のクラブ活動や施設で、手作り(ハンドメイド)が大人気です。次回の体験講座も、ぜひご期待ください。



ハーブポット♡



ハートスターションのみなさん

助成金情報

機関名	しめきり	分野・事業名
公益財団法人 日母おぎゃー献金基金	11月30日(金)	福祉 日母おぎゃー献金基金「什器・備品等助成金」&「施設助成金」
公益財団法人 河川財団 基金事業部	11月30日(金) 18時まで	環境 2019年度 河川基金助成 よりよい“川づくり”に役立つ様々な研究や活動を支援しています。 3部門①研究者・研究機関部門②川づくり団体部門③学校部門

他の助成金情報はホームページで公開しています

こらぼ糸島

検索



新規登録団体紹介

これからの活動に、ぜひこらぼ糸島をお役立てください

団体名	活動内容や団体PR
白菊学級	・「仙寿苑」、「ふる里」への訪問(掃除や話し相手など)・福吉校区事業の支援
引津おはなしかたつむりの会	毎月読み聞かせ、その他、入学説明会時の児童、6年生の平和学習、紙芝居の公演・研修
ボディケアういんぐ	地域の寝たきり予防に貢献したい。フレイル予防体操指導(講話と体操の講座プログラム 1.5H~2H)
NPO Team Lovers	老人介護施設や、障がい者施設を中心に、歌やダンスを通して元気を届ける。又、地域のイベント等にも積極的に参加したい。
NPO法人ゆめふうせん	小学校等で26年間、支援学級担任等経験した法人代表が、福祉の大学で学んだ後に設立しました。教育の視点から子ども一人ひとりに丁寧に寄り添うことで信頼と評価を頂いております。
みんなの居場所かぶりん食堂	子育てサロン、親子の為のイベント講座の企画・運営など
しゃべり場づくり隊	世代を越えて気軽に楽しくコミュニケーション(音楽・ものづくり・食)
英語絵本&お歌の会にじのたね	身近に英語絵本とお歌に親しんで欲しいとの思いから、地域の子育て支援と英語教育の向上に資することを目的として立ち上げました。
前原もっと楽しもうプロジェクト	前原の歴史と人に敬意を持って、前原をさらに楽しもう!仲良くやっぴいこう!と思う人ならば、誰でも参加できるプロジェクト。月に1回のゴミ拾いや街を楽しむための様々なイベントを行っていきます!



がんばる！団体さん紹介



手話ダンス・サンダー

『手話ダンス・サンダー』の活動を、というより勉強不足で“手話ダンス”を見たことがなかったので、あるイベントの見学に行きました。

本番前の控室にお邪魔すると、代表の金子イシエさんを中心に厳しい練習の最中でした。月に3回くらいは練習しているそうですが、直前も真剣に動きをチェックされていました。

本番はピンクのそろいのハッピーで始まり、曲ごとに衣装が替わるので、色とりどりのドレスがとても華やかでした。衣装替えの間をおしゃべりでつなぐのも、金子さんの仕事であり、重要な要素になっていました。

10人で始めた会は、県内で70人くらいに成長し、糸島で活動しているのは20人くらいだそうです。88歳の会員さんは80歳から始めて、手も足も使う上に、頭の体操にもなる！と続けているそうです。

手話ダンスは、手話だけでも難しいのに、足もステップを踏みながら、難しさがよくわかりました。

ただ見せるだけでなく、曲に合わせて一緒に手話をする時間がありました。森昌子の「おかあさん」の歌詞を金子さんがレクチャーし、曲に合わせて全員で手話をしました。みなさん熱心に練習をされていたので、手話の裾野を拡げるにはいいツールだなと思いました。

間をつなぐのが仕事だから踊れないと言っていた金子さんですが、最後のAKB48の「365日の紙飛行機」だけは一緒に全員で踊って楽しそうでした。

11月23日の福岡県ねりんスポーツ・文化祭（P4参照）にも出演されますので、手話ダンスを見たことがない人は行ってみませんか。（取材：高倉由紀子）



いとしま在宅ホスピス「ヴィオラの会」

『いとしま在宅ホスピスボランティアの会「ヴィオラ」』は、糸島で在宅療養されている方やその家族の支えになりたいと立ち上がった団体で、養成講座の研修を修了した方を中心に活動中です。

活動場所が、療養されている方のご自宅や病院のホスピスで、活動中の取材が難しいので、「在宅ホスピスを語る会 in 糸島」という講座に参加してきました。

七回目の今回は「妻を家で看取るということ」というタイトルで、主治医の先生からのお話でした。看護師からの、納棺師とは異なるエンジェルメイクの話もまた興味深かったです。

自団体の本来の活動だけにとどまらず、今回の講座のような啓発活動や次世代のボランティアの養成まで、幅広い視野で活動されています。

会員一人ひとりはとても控えめな人が多い印象なのに、団体になるとすごくアクティブに活動されているギャップが面白いところです。

在宅ホスピスとは、人生の最期の時間を医療専門職（医師・看護師等）やヘルパー、ボランティアといった人たちの援助を受けながら、住み慣れた我が家で過ごすことです。設備の整った病院とどちらを選択するのか、私自身まだ答えがみつかりません。

最期の時間をどう過ごしたいのか、家族は何を希望しているのか、日頃から話し合っておくといいですね。もし在宅を選べたら、ヴィオラに相談してみましょう。（取材：高倉由紀子）

第7回在宅ホスピスを語る会 in 糸島



（取材：高倉由紀子）

センター長インタビュー 第11回 女も愛敬、男も愛敬たい！

今年も残り二ヶ月となりました。一年の経過が、年齢と共に速くなってきています。今年一年を顧みますと、今年も、各地で大雨や地震による災害が引き起こされ、半端ない災害列島・日本の現実としつかりと向き合っていかなければならないと思います。

さて、人間という生き物は、齢を重ねて人生の円熟期にさしかかってくると、次の世代に何かを伝えたいという欲求かられるみたいですね。恐らく、人間の脳やDNAに刻み込まれた本能に近い感覚かもしれません。そうした思いの中、亡き母の口癖の一つが心にしみてきます。

その言葉は：「男は度胸、女は愛敬。」と言うけれど、ホントは男も女も愛敬たい！というものです。今にして思えば、無愛想な息子へ母としての愛情のこもったお叱りと指摘だったと思います。今でこそ、少しは社交的な面がありますが、思春期の頃は、内にこもりがちな面白味のない青年でした。そうした息子の将来を案じたアドバイスだったと思います。

さらに「鬼もまず見た鬼がいい」と訳の分からない言葉も口癖でした。人間、第一印象が大事だぞ。鬼だつて個性があるはずだけど、どういうわけか最初に見た鬼が気に入って行く。最初のご縁こそ大事だ。人間だつて、ご縁を頂いた相手と気持ちよく付き合っていきたいものなんだと、教えてくれたのです。職場や地域で困らないように、普段から愛想良くして、人から気に入られるようになりなさいと伝えてくれたのです。

昭和前半期の男社会の真っ只中に、男も女も愛敬たいと断言し、性差を超えて人間としての在りようを気付かせようとしていた母の愛情を感じます。今後とも、愛敬という人間のコミュニケーション能力を鍛えながら、円滑な人間関係を築いていきたいものです。

ボランティア団体の運営においても、会員相互や他団体との連携においても、笑顔と明るい挨拶は有効なツールとなります。男も女も関係なく、魅力的な一面を精一杯引き出し、付き合いを深めて高めあいましょ。

中田 洋一

イベント情報

こらぼ糸島利用登録団体等のイベント情報コーナー。詳細は問合せ先まで。

★参加費等の記載がないイベントは、参加費無料です★

日時	タイトル , 問合せ先	内容	会場
11/9(金) 毎月第2金曜日 10:30-12:00	おやCAFE おしゃべりしながら元気をチャージ! 魚永 : 090-7292-8663	子育て・親子関係のモヤモヤした感じをAPジャパン認定トレーナーのファミリーカウンセラーに話してみませんか。参加費 : 500円 NPO法人PSFいとしまグループ	こらぼ糸島 (前原中央2-14-14)
11/10(土) 10:00-12:00	糸島のスーパーボランティア 深イイ話&交流会 こらぼ糸島 : 092-324-9181	先輩ボランティアに続けていく原動力や、活動への熱い思い、メッセージなどなど。交流会でもいろいろ聞いてみましょう。 こらぼ糸島	こらぼ糸島 (前原中央2-14-14)
11/17(土) 毎月第3土曜日 12:30-16:00	あなたの“悩み”を 話してみませんか 要予約(藤本) : 080-9106-5106	人間関係や育児、自己実現など、自分の生き方に迷っていませんか?カウンセラーが“こころ”を軽くします。参加費 : 500円 NPO法人ハートスタッション	こらぼ糸島 (前原中央2-14-14)
11/20(火) 12/18(火) 10:00-12:00	ことばカフェ 吉村 : 080-6473-2525 FAX : 092-322-1694	対人関係力の上達や、コミュニケーションの上手な取り方を学びましょう。 RANコミュニケーション研究所	こらぼ糸島 (前原中央2-14-14)
11/22(木) 12/20(木) 13:00-17:00	働きたい若者のための就労相談会 要予約(農田) : 090-9577-7314	仕事やアルバイトが長続きしない、ひきこもりがち...など、40歳未満の若者が対象。保護者でも可。時間は1組80分。 福岡わかもの就労支援プロジェクト糸島支部	こらぼ糸島 (前原中央2-14-14)
11/23(祝) 10:00-16:00	福岡県ねんりんスポーツ・文化祭 092-584-3377	高齢者の皆さんの生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりを支援し、「はつらつとした高齢社会」を築くことを目的にしたスポーツと文化の祭典です。 福岡県、福岡県ねんりんスポーツ・文化祭実行委員会	伊都文化会館 (前原東2-7-7)
11/24(土) 開場13:00 開演13:30	NAPエコー 10周年演奏会 napecho@yahoo.co.jp 神 : 090-4996-3613	毎年熟成されてくる、シニア男声ならではの味のあるハーモニーをお楽しみください。 NAPエコー	早良区市民センター 4階ホール (早良区百道2-2-1)
12/2(日) 10:00-15:00	フードドライブ fbi.happiness@gmail.com	ご家庭に眠っている食品(未使用、未開封、賞味期限が1カ月以上あるもの)を寄付してください。食を必要とされている方へ無償で提供します。 フードバンク糸島Happiness	あごら (潤1-22-1)
12/7(金) 10:00-11:45	笑いヨガ健康講座 織田 : 090-5282-7511	老若男女誰でもできる、笑いと呼吸の有酸素運動です。ヨガマットは不要、水分はご持参ください。当日参加OKです。 参加費 : 500円 いとしま笑いヨガクラブ	あごら (潤1-22-1)

フェア(3/10)の
ボランティア募集!

こらぼニュース

運営スタッフ(補助)募集!

- ・広報(チラシ・パンフレット制作、発送作業)
- ・会場設営(パネル・掲示板等の搬出入と設置)
- ・交通整理(出展者・来場者の車両の誘導)
- ・来場者受付(パンフレット配布、アンケート回収)
- ・ステージ運営(企画、設営、連絡)

【募集条件】

年齢制限はありません。
ボランティアにちょっとでも興味があれば大歓迎です。こらぼにご連絡ください。



発行日:平成30年11月1日

発行:糸島市NPO・ボランティアセンターこらぼ糸島

(開館時間9:00~17:00 休館日:日曜・月曜)

*年末年始(12/29~1/3)は休館

〒819-1116 糸島市前原中央二丁目14番14号2階

TEL 092-324-9181

FAX 092-332-7550

E-mail: korabo@city.itoshima.lg.jp

URL: http://korabo-itoshima.org/